

事業所名		放課後等デイサービスみつぼし				支援プログラム		作成日		8 年	2 月	6 日
法人（事業所）理念		1. 伝える楽しさ 自分で考え（自己決定） 2. できる喜び 自信を持つ（達成感） 3. 自分を好きになって欲しい（自己肯定感）										
支援方針		一人ひとりの個性を大切に、将来社会で自立できるように、また、ご家族が安心できる療育を目指します。										
営業時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無		あり なし				
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・ 毎日の健康管理（検温・本人観察 「小さなサイン」から心身の異変などに気付けるよう観察します） ・ 日々の生活リズムを身に付けられるよう時間の誘導の支援を行う。（荷物整理・提出物・身だしなみなど） ・ 1日の流れなど視覚支援を用いて、利用者にわかりやすい方法で伝え、安心して過ごせるように支援します。										
	運動・感覚	集団行動 ・ 運動（軽い体操・ゲーム感覚で日常的に使う自然動作を身に付け身体機能の維持や向上を図る） ・ 感覚（製作活動で、視覚・聴覚・触覚を実際に体験して色んな感覚を身に付けることができるよう支援します）										
	認知・行動	・ 利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。 ・ 利用者様が解釈しやすいように環境を整え、ストレスなく過ごすことができるよう支援します。 ・ 集団活動や製作活動にて、各感覚を刺激し興味の幅を広げることができるよう支援します。										
	言語 コミュニケーション	・ 利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります。 ・ 絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ・ 集団活動を通じて、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。										
	人間関係 社会性	・ 思いに寄り添った言葉がけに努め、職員と利用者様の良好な関係形成を図ります。 ・ 集団活動を通して、ルールや順番を守ることや、協調した関りを持てるように支援します。 ・ 他者との適正な距離感を把握できるように、適時声かけを行い、他者との良好な関係形成を支援します。										
家族支援		・ 連絡ノート、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談や、参観する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。				移行支援		・ 学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。				
地域支援・地域連携		・ 地域イベントへの参加や、地域との交流の機会を提供し支援します。				職員の質の向上		・ 毎月の事業所会議の実施 ・ 2事業所合同管理者会議の実施 ・ 身体拘束、虐待、感染などの研修実施				
主な行事等		・ 季節ごとのイベントや、地域のイベント参加、誕生会										